

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 29 年 7 月 20 日 (2017.7.20)

【公表番号】特表 2016-526769 (P2016-526769A)
 【公表日】平成 28 年 9 月 5 日 (2016.9.5)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-053
 【出願番号】特願 2016-522900 (P2016-522900)
 【国際特許分類】

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

【 F I 】

H 0 5 B 37/02 E

H 0 5 B 37/02 J

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 6 月 8 日 (2017.6.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

物体の存在を感知して反応出力を供給するための存在センサと、
 ある期間にわたって取得された前記存在センサの出力に基づき集計存在値を生成するための集計モジュールと、
 前記集計存在値に基づき照明指示を生成するための出力モジュールと
 を含み、

前記照明指示は、1 つ又は複数の発光ダイオード (L E D) によって、前記集計存在値を示す情報を運ぶ符号化光信号を発するようにさせるか、又は前記集計存在値を伝達するよう選択された色相を有する光を出射させる、照明制御装置。

【請求項 2】

前記符号化光信号は、さらに、タイムスタンプを運ぶ、請求項 1 に記載の照明制御装置。

【請求項 3】

前記集計モジュールは、前記存在センサが物体の存在を感知する間充電されるコンデンサを含み、所与の時間における前記コンデンサの電荷は、当該時間における前記集計存在値を表す、請求項 1 に記載の照明制御装置。

【請求項 4】

前記集計モジュールは、前記コンデンサが充電されるレートを制御する抵抗 - コンデンサ (R C) 回路を含む、請求項 3 に記載の照明制御装置。

【請求項 5】

前記コンデンサは、前記存在センサが物体の存在を感知しない間放電される、請求項 3 に記載の照明制御装置。

【請求項 6】

カウンタを保存するメモリをさらに含み、前記集計モジュールは、前記存在センサの前記反応出力に基づき前記カウンタをインクリメントする、請求項 1 に記載の照明制御装置。

【請求項 7】

符号化光信号を受信する符号化光センサをさらに含む、請求項 1 に記載の照明制御装置。

。

【請求項 8】

前記集計モジュールは、前記集計存在値を生成するために取得される前記存在センサの反応出力の量を制限するためのフィルタを含む、請求項 1 に記載の照明制御装置。

【請求項 9】

前記出力モジュールは、さらに、前記 1 つ又は複数の L E D がオフにされる直前に前記照明指示を生成する、請求項 1 に記載の照明制御装置。

【請求項 10】

前記集計モジュールは、前記集計存在値の生成の目的上、所定の時間間隔内の前記存在センサの 2 つ以上の反応出力インスタンスを、単一の反応出力インスタンスとしてカウントする、請求項 1 に記載の照明制御装置。

【請求項 11】

コンピュータデバイスによって実行されると、前記コンピュータデバイスに、
L E D ノードから出射された符号化光を光センサを介して受信させ、
ある期間にわたって前記 L E D ノードによって検出された存在を表す前記符号化光信号によって運ばれる集計存在値を決定するために前記符号化光を復調し、
決定された前記集計存在値を示す出力をディスプレイ上にレンダリングさせる指示を含む、少なくとも 1 つの非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 12】

前記出力は、前記ディスプレイ上の前記 L E D ノードのレンダリングに重ねられたグラフィカル指標を含み、前記グラフィカル指標は、前記集計存在値を表現する視覚的特性を有する、請求項 11 に記載の少なくとも 1 つの非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 13】

集計存在情報を供給する方法であって、
発光ダイオード (L E D) ノードによって、1 つ又は複数の物体の存在を感知するステップと、
前記 L E D ノードによって、前記 1 つ又は複数の物体の存在が感知されている間キャパシタを充電するステップと、
前記 L E D ノードによって、前記 1 つ又は複数の物体の存在が感知されない間前記キャパシタを放電させるステップと、
前記 L E D ノードによって、前記キャパシタの充電に基づき、前記充電によって表される集計存在値を伝達する態様で 1 つ又は複数の L E D を選択的に発光させるステップと
を含む、方法。

【請求項 14】

前記選択的に発光させるステップは、前記集計存在値を示す情報を運ぶ符号化光信号を前記 1 つ又は複数の L E D に発するようにさせるステップを含む、請求項 13 に記載の方法。

【請求項 15】

符号化光信号において前記 L E D ノードによって、前記選択的に発光させるステップを実行する旨の指示を受信するステップをさらに含む、請求項 13 に記載の方法。